

加須市立大桑小学校

車いすバスケットボール体験



第4学年

特色

- 東京パラリンピックという大きな目標に向け、一生懸命練習をしている選手の気持ちに触れ、苦悩や喜びを知る。
- 実際に競技用車いすに乗って競技することで、体力づくりや努力が必要であることを体験を通して学ぶ。

児童の感想

- 競技用車いすで激しくぶつかったり、シュートを決めたりする姿は、とてもかっこよくたくさん練習をしているのだろうと思った。
- 「障がいがあってもいろいろなことができる」という何事にも前向きに考えられる精神力がすごいと思った。

成果

- 体験を通して、人間のもつ強い力、可能性について学ぶことができた。
- 車いすバスケットボール競技を体験することで、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高めることができた。競技する選手の気持ちを考え、応援することができるであろう。

